

# 令和3年度 宮代町 当初予算案 記者発表資料案

## 第5次総合計画

私たちの予算書P13,14,37 【町民生活課、教育推進課、福祉課】

### 1. 西原自然の森活用事業 ————— 3年度当初 1,880千円

本年5月、旧ふれ愛センターが社会福祉協議会により再整備され、新たに福祉と交流の拠点として生まれ変わります。これを機に施設が立地する西原自然の森を多くの人が集い、交流する場とするためのさまざまな事業を展開します。（県補助金活用）

里山体験事業編	新たな里山体験の場とするための検討
移築民家活用編	旧加藤家住宅などの文化財を活用した地域活動を見据えたモデル事業の実施
新たな福祉の拠点づくり編	オープンイベント、福祉団体同士の交流やボランティアの育成

私たちの予算書P19 【まちづくり建設課】

### 2. 東武動物公園駅西口わくわくロード事業 ——— 3年度当初 8,000千円

町民や事業者と共にアイデアを出し合い、東武動物公園駅西口から東武動物公園・新しい村までを歩いて楽しく、わくわくするような道に整備するため、市民参加によって整備構想を練り上げていきます。

私たちの予算書P24 【まちづくり建設課】

### 3. 地域のオリジナルパークをつくろう！ ————— 0千円

地域の皆さんとともに、地域の課題や住まう人々のライフスタイルに合わせた地域のオリジナルパークとして再整備するため、地域の皆さんの意向確認や対象公園の選定を行います。

私たちの予算書P25 【企画財政課】

### 4. 宮代型デマンド交通事業 ————— 3年度当初 8,350千円

高齢化による移動困難者の増加はもとより、町内循環バスで対応できない地域のニーズに対応するため、75歳以上の方や障がい者を対象としてタクシー利用料金を助成します。

私たちの予算書P34 【教育推進課】

### 5. 地域のみんでこどもたちの居場所づくり事業② ——— 3年度当初 100千円

さまざまな事情により学校に通えない子供たちの居場所づくりの一つとして、教育支援センター（適応指導教室）の令和4年4月開設に向けた準備を進めます。

## 6. 若い世代の健康づくり促進事業 3年度当初 100千円

高齢者や子育て世代に対して行っている健康づくり事業を一步進め、若いうちから健康に対する意識と関心を持つことを促すため、20代から40代をターゲットにしたオンラインによる健康相談や教室を行うなど、ライフスタイルに応じた啓発事業を展開します。

## 7. チームみやしろ会議 3年度当初 320千円

本年8月、東武動物公園駅西口に大規模な商業施設が完成することで、駅西口の人の流れも大きく変化します。これを機に、町中心市街地エリア全体に活力を創出するため、東武鉄道、良品計画、東武動物公園、日本工業大学などの町のキープレイヤーが会する意見交換の場を立ち上げ、ブランド力向上やイメージアップ策を検討します。

## 8. 日工大サイエンスプロジェクト 0千円

宮代町には学生規模4,000人を超える日本工業大学があります。日本工業大学の理解と協力のもと、理系・工業系大学の強みを活かした取組として、町内小中学校の理科の授業を大学施設や設備を活用して実施するための検討を行い、令和4年度後半から実施するための準備を進めます。

### 教育

## 1. 小学校施設管理事業 2年度補正 156,820千円

道仏土地区画整理事業による住宅地の形成により、多くの子育て世帯の定住が図られ、児童生徒を受け入れるための小中学校の設備ニーズが高まっています。特に東小学校の児童数の増加に伴い、必要な教室を確保するため、整備工事を実施します。（国負担金活用）

## 2. 生徒・教職員の健康管理等対策事業 3年度当初 1,180千円

高校受験期の健康管理は、生徒本人はもちろん、保護者にとっても大きな関心事です。中学3年生の子どもたちが安心して受験に臨むことができるよう、インフルエンザ予防接種を積極的に受けてもらうため、その費用を助成します。

# 令和3年度 宮代町 当初予算案 記者発表資料案

## 新型コロナウイルス感染症対策

私たちの予算書P78 【健康介護課】

### 1. PCR検査料助成 ————— 2年度補正・3年度当初 1,780千円

医師の指示に基づき実施するPCR検査時の診察料などの自己負担額に対して一定の金額を限度に助成します。

1人1回限り 1,780円

※令和2年度3月補正により昨年4月から本年3月分も助成対象。

私たちの予算書掲載なし 【健康介護課】

### 2. 高齢者施設職員を対象としたPCR検査実施 — 3年度補正 5,247千円

町内に所在する高齢者入所施設の職員を対象にPCR検査を実施し、早期発見により施設内感染を防止していきます。（臨時交付金活用）

※検査機関に委託して実施

私たちの予算書掲載なし 【健康介護課】

### 3. 新型コロナウイルスワクチン接種 — 2、3年度補正 322,324千円

国の指示のもと、埼玉県の協力により実施する新型コロナウイルスワクチン接種を集団接種及び個別接種の方法により実施します。

接種された方を対象として、宮代町ご当地商品券「ありがとう」を進呈し、接種率の向上と地域経済の活性化を図ります。（国負担金、臨時交付金活用）

会場（予定）	進修館 大ホール ぐるる宮代 サブアリーナ
実施期間（予定）	令和3年4月以降

## 生活支援・こどもの見守り強化

私たちの予算書掲載なし 【福祉課】

### 1. 食事食材支援 3年度補正 2,585千円

コロナ禍による失業や収入の減少により、生活に支障が生じている方が増えています。生活していく上で必要な「食」による支援を町、社会福祉協議会の連携と町内団体との協力により行うことで、人々の暮らしを守る取り組みを行います。（臨時交付金活用）

#### 【主な実施場所】

「すてっぷ宮代」（旧ふれ愛センター、令和3年5月オープン）、進修館

#### 【実施内容】

- ・食材の収集（みやしろ版フードドライブ）
- ・食事の提供または弁当の配付
- ・食材提供
- ・相談会

#### 【実施時期】

令和3年6月～

私たちの予算書掲載なし 【子育て支援課】

### 2. 子どもの見守り強化 3年度当初・補正 10,536千円

新型コロナウイルス感染症の影響による生活様式の変化に伴い、子育ての孤立化や虐待等へのリスクが高まっており、子どもの見守り強化が一層求められています。見守りが必要な子どもがいる家庭を訪問し、食材やお弁当等の提供を通じて家庭の状況を把握するとともに、必要な相談支援や生活支援、学習支援等を実施します。

また、関係機関において、見守りが必要な家庭や児童虐待に係る情報を共有するため、児童相談システムを導入し、早期対応や効率的な支援につなげます。（国補助金活用）

#### 【対象】

子どもの療育等が困難な世帯や見守りが必要な世帯

#### 【実施内容】

- ・食材やお弁当等の提供
- ・必要な相談支援、生活支援、学習支援等